

## 令和2年度 モコ草薙保育園 園評価

### (職員評価)

- ・年度初めから新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令され、保護者の仕事や家庭事情により登園自粛となり、通常通りの保育が難しい一年となった。どのような対応が最善か、見えない部分も多く模索しながらの保育となり、健康に関する評価は職員の中でも課題となった。子どもの健康だけでなく、保育者自身の健康、園内や玩具の消毒・環境の大切さを改めて学び、実践する機会となった。その上で、情報共有（報・連・相）することをこまめに行うことが出来た。
- ・生活を送る上での制限はなお続き、地域との関りや行事等が出来なかった。出来ないなりに園の様子をどう発信するか、その中でもできる事を考え、次年度へ繋げていけたらと思う。
- ・管理面では行政、書類に携わる業務が前年度に続き評価が低かった。内容に応じた書類についてなど課題は明確であるので、繰り返し確認し確実なものにしていきたい。

### (保護者アンケート・職員評価総評)

- ・保護者アンケートの結果から、保育方針・保育の内容や保護者対応等、園全体でも大切にしている項目に温かい評価をいただき、保育園を理解し、安心してお預けいただいている事を感じる事が出来た。引き続き、理念を基とした保育を心掛け、保護者・地域に温かい目で見守って頂ける園を目指していきたい。
- ・気がかりなことに関し「不審者対応」「散歩中の安全確保」についてあげられていた。公園が多く、JR や静鉄電車が間近で見られるという立地の良さもあるが、散歩中には幹線道路を横断することもある為、歳児に合った安全確認の方法も日頃から習慣づけ、危険箇所は些細な事でも共有し対策を考え、安全確保を務めていきたい。不審者対応、災害時の対応についても訓練の様子を具体的に伝えていき、園の安全体制を知らせていけたらと思う。